



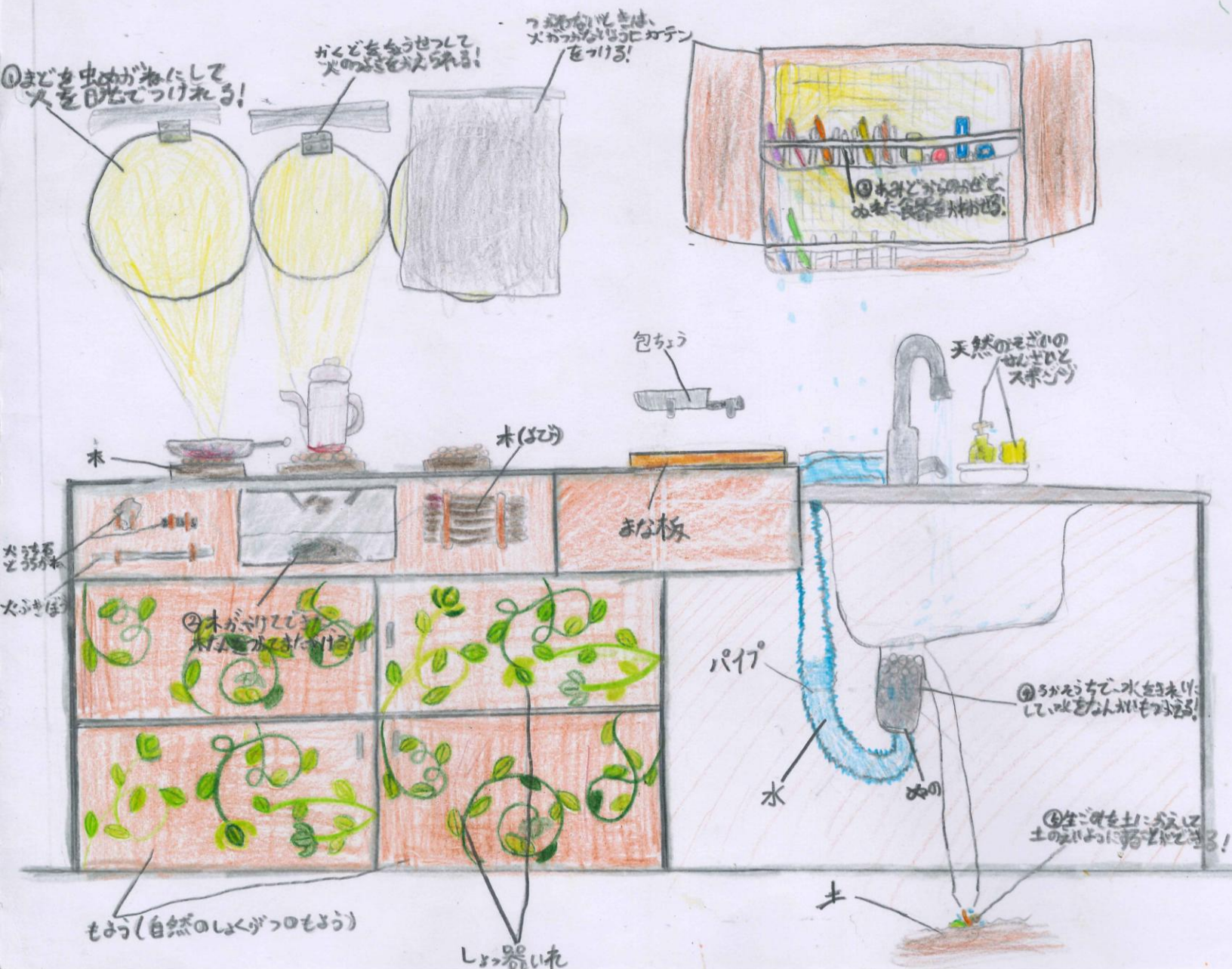
京都府 南丹市立園部小学校

5年 上林 葉一朗 さん

作品の解説文

ぼくが作ったのは、自然にやさしい、キッチンです。ぼくは、生き物が好きだから、生き物に、悪えいきょうをおよぼさない作品を作ろうと思って、作りました。まず、コンロは、①で、まどが虫めがねになっていて、日光を集めて、火を付けられて、②は、上で、木が焼けたときにできる木炭を使って下でまた焼くことができます。食器をかわかすのも、③の外からの風で、食器をかわかせて。洗ったりする所も、水を④のろかそうちで水をきれいにすることができて、そしてその水を何回も使えて、生ごみも⑤で、生ごみを土に落として、土の栄養にすることができるようになりました。

このきのうで、自然も生き物も人間も楽しく生活が、できるようにしたいです。



天然のまどか
 は火のまどを火にする
 をつける!

②木がわいて
 火のまどを火にする!

③ちやがのちゆうで水をまきつけて
 水をまきつけておける!

④生ごみを土にまいて
 土のまきよりにおける!